

第9回東京都聖火リレー実行委員会等について

1 第9回東京都聖火リレー実行委員会について

(1) 開催日

令和元年8月6日(火)

(2) 出席委員

会長：多羅尾光睦 東京都副知事

副会長：山崎孝明 特別区長会会長(江東区長)

河村文夫 東京都町村会会長(奥多摩町長)ほか

(3) 議題

① 会長等の選任

② 報告事項

第8回東京都聖火リレー実行委員会(書面議決)について

- ・第7回実行委員会で区市町村巡回順を決定(6月1日公表)
- ・第8回でオリンピック聖火ランナーの公募期間等を決定

③ 協議事項

オリンピック聖火ランナーについて

- ・東京都実行委員会への割当 330名
- ・公募(165名)及び推薦(165名)による選出方法、選考手順、選出スケジュール案等を協議

④ 今後のスケジュール

聖火リレールート詳細案・セレブレーションの具体的内容の検討
ランナーの選考の実施、ランナー決定 など

(4) 審議状況

- ・オリンピック聖火ランナーの選出方法等を議論した。
- ・今後のスケジュールについて確認した。

<主な発言>

- ・トーチを持たなくても、ユニフォームが支給されなくても一人でも多くの人に走ってもらいたい。
- ・幹線道路は交通規制により周辺に多大な影響を及ぼすので工夫が必要

2 ランナーの選考について

(1) 公募

①公募人数

165名（1区市町村あたり2名～4名程度）

②応募状況（9/1現在の速報値）

16,910名（7月1日～8月31日）

③選考方法

- ・走行を希望する区市町村ごと応募様式に記入した内容を審査し、区市町村の意見を聞いて選考
- ・最終的に実行委員会で候補者を選定し、組織委員会へ提出

(2) 推薦

①推薦人数

165名（1区市町村あたり2名～4名程度）

②選考方法

- ・都や区市町村にゆかりのある方など、選考条件をもとに区市町村の意見を聞いて候補者を選考
- ・実行委員会での推薦者の選考にあたっては、第三者から意見を聴取
- ・最終的に実行委員会で候補者を選定し、組織委員会へ提出

(3) 当選発表

本年12月以降、東京都聖火リレー実行委員会より、当選の速報を連絡。その後、組織委員会から当選者に対して正式な当選通知を送付

第9回東京都聖火リレー実行委員会 次第

令和元年8月6日（火） 10：45～12：00

東京都庁第1本庁舎7階 大会議室

1 開会

2 議事

(1) 会長等の選任

(2) 報告事項

- ・ 第8回東京都聖火リレー実行委員会（書面議決）について
- ・ オリンピック聖火ランナーの公募について
- ・ 東京 2020 聖火リレートーチの展示について
- ・ 聖火リレーに関する組織委員会の公表資料について
- ・ オリンピック聖火リレー 多様で多くの方が参画できる走行の仕組みについて

(3) 協議事項

- ・ オリンピック聖火ランナーの選出について

(4) その他

- ・ 今後のスケジュール（予定）について

3 閉会

第9回東京都聖火リレー実行委員会 出席者名簿

職名	団体名・職名	氏名	備考
会長	東京都副知事	多羅尾 光睦	
副会長	特別区長会会長（江東区長）	山崎 孝明	
副会長	東京都市長会副会長（小平市長）	小林 正則	代理
副会長	東京都町村会会長（奥多摩町長）	河村 文夫	
委員	東京都オリンピック・パラリンピック準備局長	潮田 勉	
委員	警視庁オリンピック・パラリンピック競技大会 総合対策本部副本部長	小林 義明	
委員	東京消防庁次長	清水 洋文	代理
委員	公益財団法人東京都体育協会事業部長	角田 真司	代理
委員	公益社団法人東京都障害者スポーツ協会会長	白石 弥生子	
委員	公益財団法人東京陸上競技協会理事長	平塚 和則	
監事	東京都会計管理局長	佐藤 敦	

第9回東京都聖火リレー実行委員会

<概要>

2019.8.6

1 第8回東京都聖火リレー実行委員会（書面議決）について

オリンピック聖火ランナーの公募について

2 オリンピック聖火ランナーについて

東京都実行委員会に割り当てられた330人の聖火ランナーの選出について以下の内容を議論

- 公募（165名）及び推薦（165名）による選出方法・選考手順・選出スケジュール案等

3 今後のスケジュールについて

2019年

引き続き、東京都聖火リレー実行委員会を開催し、以下の内容を議論

- 聖火リレールート詳細案・セレブレーションの具体的内容の検討
- 道路利用の計画、警備実施計画の検討

2019年末頃に組織委員会から全国のオリンピック聖火リレー詳細ルートを公表予定

- ランナーの公募・選考の実施（7・8月公募、12月ランナー決定） など

2020年

- 聖火リレーの実施
-

オリンピック聖火ランナー等の走行について

		I O Cとの調整に基づく実施要件				
		上限人数	年齢制限	聖火ランナー ユニフォームの着用	聖火リレー トーチの携行	その他
聖火ランナー	通常の 聖火ランナー	1人	2020年度に 中学生以上	○	○	—
	グループランナー	10人		○	○ (1本のトーチを 回し持つ)	平均して1日に 1回程度実施
地域から聖火リレーを 盛り上げる走者 (サポートランナー)		20人	年齢制限なし	× (統一的な服装 を推奨)	×	セレブレーション 会場など公道以外の 場所で実施

- 「地域から聖火リレーを盛り上げる走者」(サポートランナー)は、聖火ランナーではない地元の方々が、セレブレーション会場など公道以外の場所で、聖火ランナーの後方を走行することができる。